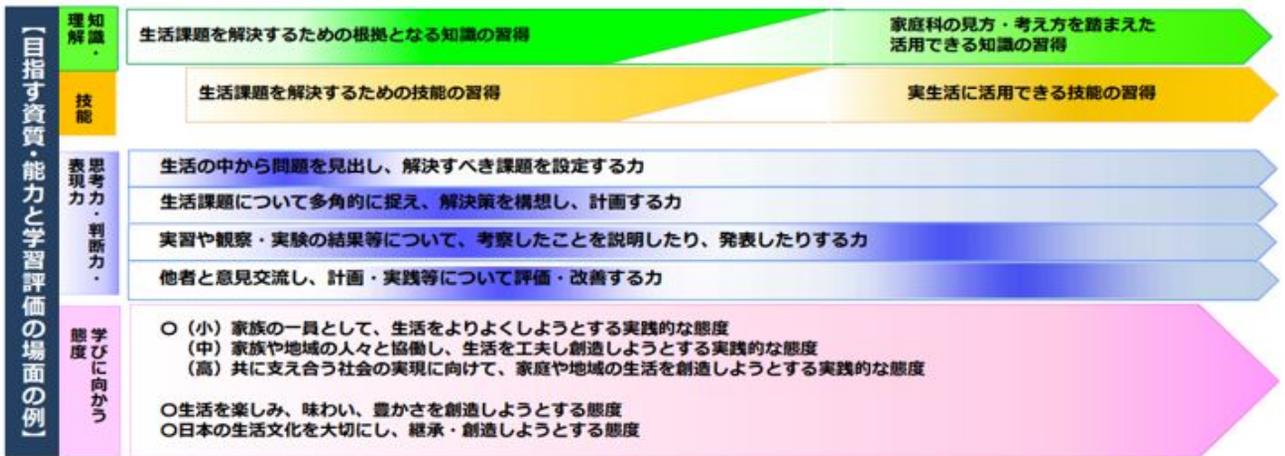
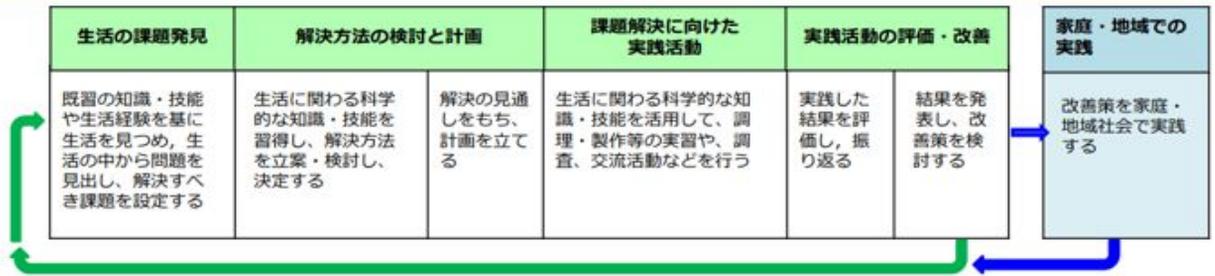


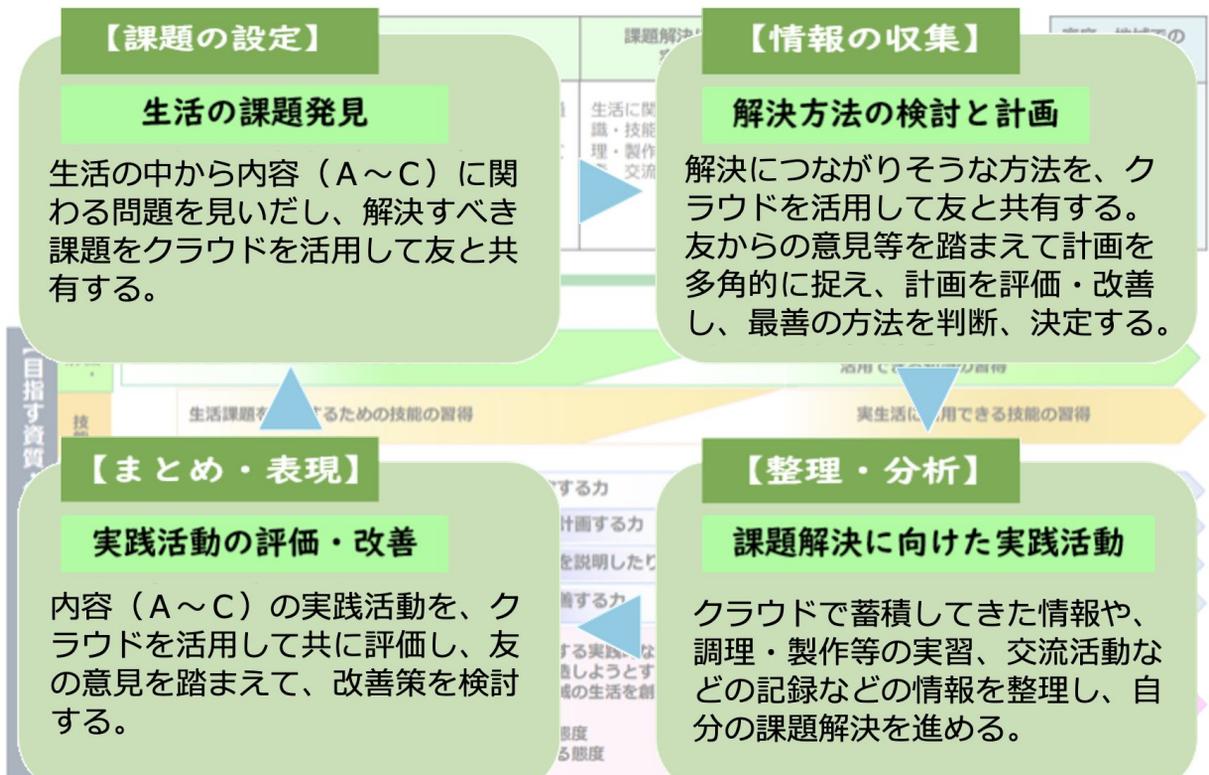
# 家庭、技術・家庭(家庭分野)

## 家庭科，技術・家庭（家庭分野）の学習過程のイメージ



※上記に示す各学習過程は例示であり、上(小)は児童、中(中)は中学生、高(高)は高校生及び特別支援学校の学習指導要領の改善及び必要な方策等について(答申)別添資料

## 問題発見・解決の過程それぞれの場面でクラウドを活用するポイント



# 学年・題材名：中学校1年・「弁当マナブ」

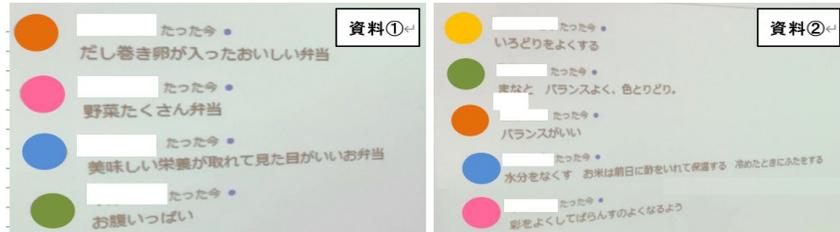
**見方・考え方**：日常の1食分の調理について、健康・安全の視点から、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫する

**ICTの活用**：自分の課題やペースに合わせてたり、友と情報交換したりして学びを調整できるように活用(単元内自由進度学習)

**学習場面**：課題を設定し、自分に必要な情報を収集、整理・分析し、課題解決に向けて学習を進めていく場面

## 【課題の設定】

### ☆生徒が生活の中から問題を見いだす場面



自分が作りたお弁当のイメージをチャットに入力し、情報共有する。

家族がお弁当作りで大切にしていることをチャットに入力し、情報共有する。

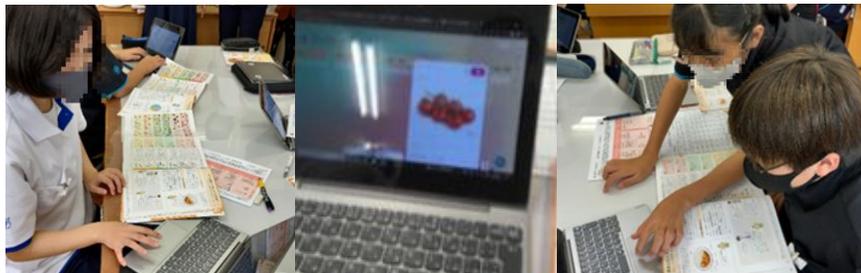
### ☆見いだした問題を課題の設定につなげる場面



チャット上で「資料①」と「資料②」を比較し、整理しながら課題につなげる。

課題解決に向けて学習計画を個々に作成

## 【情報の収集】【整理・分析】



教科書や資料を参考にしながらCBTで知識を確認する

オンライン掲示板アプリにお弁当の献立を入力する

友と相談しながらお弁当の献立を表計算ソフトに入力し、栄養バランスを確認する

課題解決に向けて学習計画を生徒自身が作成する時間を設定することで、生徒はクラウドで他者の学びを参考にしながら自分のペースで学び方を選択し追究していく。



課題の解決に向けて、生徒自身が学習を調整しながら進めていく

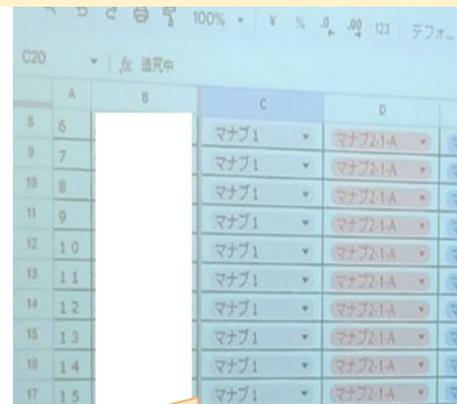
### 資料①②

チャットを使って、自分もつ「お弁当に対するイメージ」や家族が「弁当作りで大切にしていること」について共有する。新たな視点から、解決すべき課題を設定していく。

### 資料③

資料①、②を比較、整理する。一人でじっくりと考えたり、友と意見交換したりしながら、生活課題を多角的に捉え、解決策を構想していく。

クラウドに学習の進捗を入力し、友と共有



活動の進め方に困った時、友の学習の進捗を確認し、友に質問することができる。また、教師も、個別の指導が必要な生徒を確認しやすくなる。



### この事例のポイント

- ・自分の願いや家族の思いを比較、整理することで、生活課題を多角的に捉えている。
- ・互いの学習計画を把握することで、自分の進捗状況に応じて、友と意見交換したり、考えを伝え合ったりしている。